

(推薦入試用)

*

フリガナ		出身 学 校	学校名			
氏　　名			設　　置	国立	公立	私立
生年月日	平成　　年　　月　　日生		卒業・修了 (見込) 年　　月	令和　　年　　月	卒業(見込)	修了(見込)
体　　格	身長　　　　　　　　　　　cm		体重　　　　　　　　　　　kg			
特技とする運動種目名						
特　技　と　す　る　運　動　種　目　の　成　績　・　記　録						
大会・競技会・発表会名		開催年 (西暦)	主催者（開催地）		成　　績　　・　　記　　録	
(1)						
(2)						
(3)						
〔備考〕						
記入責任者氏名（志願者との関係）						
上記のとおり相違ないことを証明する。						
令和　　年　　月　　日						
学　校　名			学校長氏名			
			印			

(注) 1 記入の際は、裏面の「記入要領」を参照してください。
2 記載した成績・記録については、その事実を証明できる客観的資料を必ず添付してください。
3 *印欄は記入しないでください。

運動特技に関する調査書記入要領

この調査書は、志願者の運動特技について、記入者（教員）が次の要領により責任をもって記入してください。

1. *印欄は記入しないでください。
2. 出身学校については、国立、公立、私立のいずれかを選択し、また卒業・修了（見込）の年月を記入してください。
3. 特技とする運動種目名の欄は、例えば陸上競技（走幅跳）、水泳（自由形、短距離）、ダンス（モダンダンス、バレエ）、スキー（回転）、バレーボール（セッター）、ラグビー（ウイング）、剣道（2 段）などのように具体的に記入してください。
4. 特技とする運動種目の成績・記録の欄は高等学校在学中に、実際にプレーした大会・競技会の中から、良い成績・記録 3 件を選び上位の大会から記入してください。体操、ダンスなど記録で表しにくい種目は、発表会や受賞名などを具体的に記入してください。記載したものについて、その事実を証明できる客観的資料を提出してください。（注 大会名及び主催者名は、公（正）式名称を省略せずに最後まで記入してください。）
5. 〔備考〕の欄は、以下の場合に記入し、その事実を証明できる客観的資料を提出してください。
 - a. 特技とする運動種目の成績・記録がグループ・団体・チームによって達成された場合には、その成績・記録の達成に対して志願者がどのように貢献したのかを具体的に記入してください。ただし、試合の組み合わせやチームのレベルなどの理由から、志願者本人の個人的な技能が高いにもかかわらず、それは正当な成績として残されなかった場合には、その理由と本人の技能のレベルを具体的に記入してください。
 - b. 個人として受賞したり全国レベルの公認記録やランキングがある場合、あるいは全日本レベルの選抜チームや強化合宿のメンバーに選ばれたことがある場合には、その内容を具体的に記入してください。
6. 記入責任者氏名の右の〔志願者との関係〕については、具体的に記入してください。
（例）クラス担任、運動部指導者（教員に限る。）等。
（注 提出された資料等は返却しません。）

運動特技に関する調査書 記入要領

令和 年度 運動特技に関する調査書 (推薦入試用)

*

フリガナ				出身学校	学校名									
氏 名	男☐ 女☐				設 置	国立 ☐	公立 ☐	私立 ☐						
生年月日	平成		年			月		日生	卒業・修了 (見込) 年 月	令和		年		月
体 格	身長				cm	体重				kg				
特技とする運動種目名														
特技とする運動種目の成績・記録														
大会・競技会・発表会名		開催年 (西暦)	主催者(開催地)		成 績 ・ 記 録									
(1)														
(2)														
(3)														
〔備考〕														
記入責任者氏名 (志願者との関係)														
上記のとおり相違ないことを証明する。														
令和 年 月 日														
学 校 名 学校長氏名 印														

*印欄は記入しないでください。

高等学校在学中に、実際にプレーした大会・競技会の中から、良い成績・記録3件を選び上位の大会から記入してください。体操やダンスなど記録で表しにくい種目は、発表会や受賞名などを具体的に記入してください。記載したものについて、その事実を証明できる客観的資料を提出してください。(注 大会名及び主催者名は、正式名称を省略せずに最後まで記入してください。)

※客観的資料の提出方法は次ページを参照してください。

備考欄は、以下の場合にのみ記入し、その事実を証明できる客観的資料を提出してください。

①特技とする運動種目の成績・記録がグループ・団体・チームによって達成された場合には、その成績・記録の達成に対して志願者がどのように貢献したのかを具体的に記入してください。

ただし、試合の組み合わせやチームのレベルなどの理由から、志願者本人の個人的な技能が高いにもかかわらず、それは正当な成績として残されなかった場合には、その理由と本人の技能のレベルを具体的に記入してください。

②個人として受賞したり全国レベルの公認記録やランキングがある場合、あるいは全日本レベルの選抜チームや強化合宿のメンバーに選ばれたことがある場合には、その内容を具体的に記入してください。

※客観的資料の提出方法は次ページを参照してください。

志願者との関係は具体的に記入してください。
(クラス担任、運動部指導者(教員に限る)等)

運動特技に関する調査書 記入要領（客観的資料の添付方法）

運動特技に関する調査書の以下の欄に記載した「①大会名」「②開催年」「③主催者」「④成績・記録」「⑤出場選手」が確認できる客観的資料を提出してください。

特技とする運動種目の成績・記録			
大会・競技会・発表会名	開催年 (西暦)	主催者（開催地）	成績・記録
(1)			
(2)			
(3)			

- 客観的資料の例
- ・大会の実施要項（①大会名②開催年③主催者）
 - ・トーナメント結果（④成績・記録）
 - ・出場メンバー表（⑤出場選手）
- ※上記のように、客観的資料を組み合わせ①～⑤の内容が確認できるようにしてください。
- ※提出された客観的資料は返却できません。
- Webサイトの印刷物、新聞・雑誌記事のコピー、賞状のコピー等を提出してください。

大会ごとに客観的資料の左上をステープルでとめて、資料一枚目の右上に資料番号を記入してください。

／

(1)

／

(2)

／

(3)

令和〇年度 ●●大会

主催：公益財団法人●●協会

筑波 太郎

優勝

- 客観的資料中の以下の項目にマーカーを付してください。
- 「①大会名」
 - 「②開催年」
 - 「③主催者」
 - 「④成績・記録」
 - 「⑤出場選手」

客観的資料は、厳封せずに出願封筒に入れて提出してください。